

2010年 6月 15日

専門地域調査士認定申請書

地域調査士認定規程第8条第3項の規程により準用する同条第1項の規程に基づき、専門地域調査士の認定を申請します。

申請書1

氏名 (ふりがな) ちり たるう 地理 太郎		生年月日 西暦 1970年 6月 15日
住所※1 〒000-0000 東京都〇〇区〇〇 1-1-1		
メールアドレス 〇〇〇@〇〇〇.ac.jp		電話番号 03-〇〇〇〇-〇〇〇〇
職業 大学教員	地域調査士講習修了証書番号 20100502TK000G	専門地域調査士講習修了証書番号 20100502TK000S

※1 必ず連絡のつく住所・電話番号をご記入ください。

申請区分 (申請区分のうち該当するものに○をつけてください)			
①地域調査士認定規程第4条第2項 ※2	<input checked="" type="checkbox"/>	②地域調査士認定規程第4条第2項 ※3	<input checked="" type="checkbox"/>
③認定規程細則第2条第1号 ※4	<input type="checkbox"/>	④認定規程細則第2条第2号 ※5	<input type="checkbox"/>

※2 大学院において、地域調査に関する科目を履修し、修士の学位を取得した者であって、地域調査に関して3年以上の実務経験を有するとともに、地域調査に関する高度な論文の公表を行い、講習を修了した者

※3 大学院において、地域調査に関する科目を履修し、地域調査に関する論文を提出して博士の学位を取得した者であって、講習を修了した者

※4 地域調査に関して三年以上の実務経験を有し、博士論文としての水準を十分満たしていると認められる地域調査に関する論文を執筆し、査読を経て学術誌又はこれに準ずる書誌に掲載されることという基準を満たしていると認定委員会が認めた者

※5 大学もしくは大学院又は調査研究を主たる目的とする機関において、教授若しくは准教授又はこれらに相当する者として、地域調査に関して5年以上の研究及び教育の経験を有することという基準を満たしていると認定委員会が認めた者

認定申請料払込受領書コピー貼り付け欄 (コピーを添付してください)

委員会使用欄

受付	入力	実務経験	教育歴 (非常勤)	教育歴 (専任)	研究業績	認定/非認定

コメント [01]: 印鑑を忘れずに押してください。

コメント [02]: 地域調査士講習修了証書に記載されている番号を記入してください。

コメント [03]: 専門地域調査士講習修了証書に記載されている番号を記入してください。

コメント [04]: ※2および※3については、現在受け付けていません。大学院の科目認定が決まり次第受け付けます。



コメント [05]: 認定申請料の払込受領書をコピーして貼り付けてください。

コメント [06]: 以下の欄は委員会で使用します。

申請書 2



コメント [07]: 写真を忘れずに貼り付けてください

氏名			
(ふりがな) ちり たろう			
地理 太郎			
年 (西暦)	月	学歴 (大学卒業時からご記入ください)	
1993 年	3	〇〇大学地理学部地理学科 卒業	
1993 年	4	〇〇大学大学院地域調査研究科地理システム専攻博士前期課程 入学	
1995 年	3	〇〇大学大学院地域調査研究科地理システム専攻博士前期課程 修了	
1995 年	4	〇〇大学大学院地域調査研究科地理システム専攻博士後期課程 入学	
1998 年	3	〇〇大学大学院地域調査研究科地理システム専攻博士後期課程 単位取得満期退学	
修士又は博士の学位名 及び学位記番号	取得年月日 (西暦)	取得大学	論文題目
修士 (地理学) 地理修甲 01-001	1995 年 3 月 20 日	〇〇大学	日本における地域調査士の 取得者数の推移と分布傾向
職歴 (申請区分③に該当する者)			
<p>1998 年 4 月 財団法人〇〇△△研究所 上席研究員 (2000 年 3 月まで)</p> <p>2000 年 4 月 株式会社×〇△研究所 研究所長 (現在に至る)</p>			
職歴 (申請区分④に該当する者)			
<p>2001 年 4 月 〇〇大学地域学部 専任講師 (2004 年 3 月まで)</p> <p>2004 年 4 月 △△大学地理学部 准教授 (現在に至る)</p>			

コメント [08]: 職歴欄に、その職に就いた年・月および職場名、役職名を記入してください。この職歴欄は、申請区分③で申請する方のみ記入してください。

コメント [09]: 職歴欄に、その職に就いた年・月および職場名、役職名を記入してください。この職歴欄は、申請区分④で申請する方のみ記入してください。

申請書 3 (申請区分③に該当する者) ※記入欄が足りない場合はコピーして追加してください

地域調査に関する実務経験 (調査等歴)		
調査(プロジェクト)名	実施期間	調査内容と申請者の役割
○△市における土砂災害危険地域調査	1998年4月～1998年10月	○△市において土砂災害発生場所を把握し危険箇所の地図を作成。申請者は現地調査と地図作成に従事。
	通算 年 6 ヶ月	
調査(プロジェクト)名	実施期間	調査内容と申請者の役割
	年 月～ 年 月	
	通算 年 ヶ月	
調査(プロジェクト)名	実施期間	調査内容と申請者の役割
	年 月～ 年 月	
	通算 年 ヶ月	
調査(プロジェクト)名	実施期間	調査内容と申請者の役割
	年 月～ 年 月	
	通算 年 ヶ月	
調査(プロジェクト)名	実施期間	調査内容と申請者の役割
	年 月～ 年 月	
	通算 年 ヶ月	
調査(プロジェクト)名	実施期間	調査内容と申請者の役割
	年 月～ 年 月	
	通算 年 ヶ月	

コメント [o10]: 申請書 3 は、申請区分③で申請する方のみ記入してください。申請区分③で申請する方であっても、地域調査に関する実務経験がない方は記入する必要はありません。

コメント [o11]: 具体的な調査名を記入してください

コメント [o12]: 調査内容と申請者がその調査で果たした役割について記入してください。

申請書 5 (申請区分④に該当する者)

地域調査に関する研究・教育経験

(申請時直近の5年度分を記入してください)

期間	大学・機関名	担当科目名	単位数	コマ数
2009年度	△△大学	地域調査法	2	0.5
		地理学概論	4	1
		地図学Ⅰ	2	0.5
		地図学Ⅱ	2	0.5
		人文地理学概論	4	1
		地域統計処理Ⅰ	2	0.5
		地域統計処理Ⅱ	2	0.5
		セミナー・フィールドワークⅠ	1	1
		卒業研究A	4	1
		2008年度	△△大学	○○○○
○○○○	・			・
○○○○	・			・
・	・			・
・	・			・
・	・			・
・	・			・
2007年度	△△大学	○○○○	○	○
		○○○○	・	・
		○○○○	・	・
		・	・	・
		・	・	・
		・	・	・
		・	・	・
2006年度	△△大学	○○○○	○	○
		○○○○	・	・
		○○○○	・	・
		・	・	・
		・	・	・
		・	・	・
		・	・	・
2005年度	△△大学	○○○○	○	○
		○○○○	・	・
		○○○○	・	・
		・	・	・
		・	・	・
		・	・	・
		・	・	・

コメント [015]: 年度ごとに記入してください

申請書 6 (申請区分③に該当する者)

博士論文相当の地域調査に関する査読論文				
論文	掲載誌	ページ	単独・共※	発行年
地域調査士の取得者数の推移と分布傾向	地理学評論	P1-20	単	2008年

コメント [016]: 申請区分③に該当する方のみ記入してください。論文が多数ある場合は地域調査に関する代表的な論文 3 編のみ記入してください。単著の場合は「単」、共著の場合は「共」と記入してください

※共著の場合は筆頭著者として執筆したものとします。